

オープンカフェ事業について

1 オープンカフェ社会実験の概要

(1) 目的

中心市街地での人の交流が憩いの場の提供を通して、新たな賑わい創出や回遊性の向上を図ることを目的に、オリオン通りにおいて、継続的なオープンカフェの実施に向け、実現に向けた課題等を検証するもの

(2) 事業主体

- ・ 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり推進機構
- ・ 宇都宮オリオン通り商店街振興組合
- ・ オリオン通り曲師町商業協同組合

(3) 実施区間

オリオン通り 全長約500m

(4) 期間及び時間

平成28年10月1日（土）～10月31日（月）1か月間

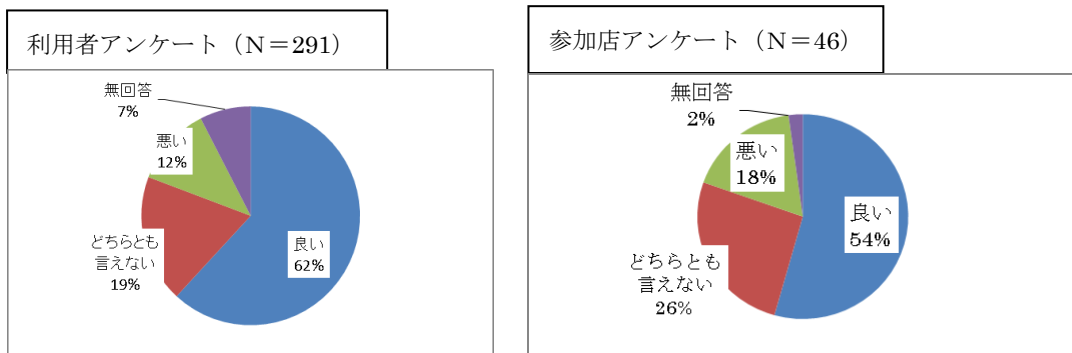
午前11時～午後8時

2 社会実験アンケート結果と課題

(1) アンケート結果

<押しチャリの取組について>

利用者の62%、参加店の54%が「良い」と回答している。



※ 主な意見など (○: 好評であった点, △: 課題となった点)

- | | |
|------------|--|
| 利用者 | ○ 子どもでも安心して歩ける空間につながる取組である
△ 「押しチャリ」の取組が分かりにくいため、案内表示などの工夫が必要
△ 「押しチャリ」を守らない人が見受けられた |
| 参加店 | ○ 安心安全に買い物をすることができる商店街としてアピールができる
○ 交通誘導員を配置したことで、「押しチャリ」の徹底が図られた |

(2) 社会実験の評価

アンケート結果や関係者等の意見などから、オープンカフェの社会実験については、継続的な実施に向けた課題が導かれたところであり、一定の効果が認められた。

※ 「押しチャリ」に関連するアンケート結果や関係者等の意見などによる課題等

- ・「押しチャリ」に係る周知・啓発等の取組の強化
- ・安心安全に歩ける空間づくり

3 継続的实施について

社会実験の結果や課題等を踏まえ、平成29年4月からオープンカフェの継続的实施を行う。

<オープンカフェ社会実験の様子>

